

あいさつプロジェクト

校長 関口 泰正

毎朝、子供たちの登校が始まると、元気な「おはようございます!」の声になでしこモールに響いています。

子供たち一人一人、言い方や表情、声の大きさも違いますが、学年が始まった頃の四月と比べて、あいさつがよりよくなっていると感じます。声がより出るようになったり、自分から先に言おうとしていたり、目線を合わせて気持ちを伝えようとしていたりしています。一年生も、上級生の姿をよく見て、元気なあいさつをして、気持ちのよい一日のスタートをきっています。

6月2日から11日まで、「あいさつプロジェクト」を実施しました。代表委員会の「なでしこ小のあいさつの輪を広げ、素敵な学校にしたい」という提案をもとに行いました。今年度はもう一回、10月下旬にも予定しています。

代表委員会の子供たちは、校門や校内に立ち、登校してくる子に対して、積極的にやさしく声をかけ、率先してあいさつをしていました。

青少年委員会をはじめとする地域の皆様、保護者、PTAの方々にも一緒に校門に並んでいただき、登校する子供たちと一緒に温かく迎え、あいさつを交わしました。

なでしこ小のあいさつの輪がさらに広がりました。

参加して下さった地域の方々から、今年度はさらに、子供たちのあいさつがよくなったとお話がありました。校内でも、積極的に子供たちはあいさつをすることが増えています。学校に来る方々も、子供たちのあいさつの様子を見て、なでしこの子供たちのあいさつを褒めて帰ります。

なでしこ小学校は、目指す学校像として、「進んであいさつ、笑顔であいさつ、互いにあいさつできる学校」としています。

あいさつは、将来にわたって伸ばして欲しい力です。

社会の中で仲間と共に自分の力を発揮していくためにも、あいさつは大事です。

これからも、毎日のあいさつを大切に、楽しい学校づくりを進めていきます。



なでしこまつりについて

特活部 平塚 七衣

7月8日に「なでしこまつり」が行われます。「なでしこまつり」は2年生から6年生までの全学級が異学年の仲を深められるように考え、お店（出し物）を出店し、全校児童でお店を回る行事です。各学級では、より楽しいお店にするために話し合いを重ねながら準備を進めています。子供たちは友達と意見を出し合い、協力して活動する中で、自分の考えを形にする喜びや、仲間と力を合わせることの大切さを学んでいきます。

当日は、なかよし班の異学年の友達と一緒にお店を回ります。上級生は下級生に思いやりをもって接し、下級生は上級生の姿から多くのことを学びます。学年を超えた関わりを通して、思いやりの心や協力する力が育つことを期待しています。

当日までの準備の様子や、子供たちの活躍を温かく見守っていただければ幸いです。

熱中症予防について

保健指導担当 印南 清香

気温が高い日が続くこれからの季節は、熱中症への注意が大変重要になります。なでしこ小学校では、子供たちが安全に過ごせるよう教職員と児童が一体となって、熱中症予防対策に取り組んでいます。

本校では、日本スポーツ協会の「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」に基づき、暑さ指数（WBGT値）を「ほぼ安全」から「危険」まで5段階で表示しています。

保健委員会の児童が毎日確認し、昇降口にイラストで分かりやすく掲示することで、子供たちが現在の暑さ指数と注意点をすぐに確認できるようにしています。

また、熱中症対策の基本は十分な睡眠・適度な運動・バランスの良い食事による生活リズムの確立です。特に睡眠は、暑さ対策に欠かせません。本校の調査では平日8時間以上睡眠をとっている児童の割合は低学年82.4%、中学年70.1% 高学年48.4%でした。厚生労働省によると小学生には9から12時間程度の睡眠を推奨しています。暑さに負けない体づくりのため、十分な睡眠を心がけましょう。

NIEの取り組み

NIE担当 牧野 裕子

なでしこ小では、朝の時間を使って全校でNIEタイムを行っています。NIEタイムは、「新聞に興味をもち、親しむこと」や「文章や写真から出来事を読み取る力を育てること」を目的として行っています。今年度は、読売新聞と朝日新聞を、メディアセンターで閲覧することができます。また、読売こども新聞も併せて活用し、カラー版の記事が視覚的に分かりやすく、印象に残るものであることを感じとる機会を作っています。

低学年は、習った平仮名や片仮名などを新聞から探す活動や、ちぎった新聞を並び替え、グループの友達とパズルのように元の紙面に戻す活動を楽しみます。文字と写真のつながりに自然と注目する力の育成をねらいとしています。中学年からは、習った漢字を使った熟語探しを楽しんだり、好きな記事を選んで紹介したりしています。高学年では、自分で記事を選ぶ他、社会情勢や学習に関連している記事などを教員が取り上げ、全員で感想を伝え合う時間を意図的に設定することで、思考力を高めています。ご家庭でも新聞に興味をもてる言葉掛けをぜひお願いいたします。